

# けんちく **寿** プロジェクト

## 趣意書

こと-ぶき【寿】

1. 祝いの言葉を言うこと。

また、その言葉。

ことほぎ。

「婚姻の一を述べる」

2. めでたいこと。

いわい。

よろこび。

また、その儀式。

「一を成す」

3. 命の長いこと。

長生き。

長寿。

「一を保つ」

建物の誕生は、夢が叶い期待が膨らむ初々しくも喜ばしいできごとです。そのお祝いは盛大に行われ、おそらくその建物にとって最も晴れがましい瞬間でしょう。我々も大いに注目し、話題にするのはこの新築時です。

そして、次に注目を浴びるのは、取り壊しや建て替えの頃だというケースも少なくありません。

しかし、その間の経年の様子は、見過ごされがちで、現役で活躍中の建築の姿には、あまり目を向けてこなかったような気がします。

そのような中であって、我々は、熊本における建築の経年を人生に例え、二十歳や還暦などといった建築が歳を重ねてきた節目を祝うプロジェクトを2010年から始めました。



「北署」の二十歳を祝う座談会風景

第1回は「熊本北警察署」の二十歳のお祝いを行いました。建物の見学会、誕生時の知事である細川元首相をはじめ関係の方々や周辺住民の方々からのお祝いメッセージの披露と贈呈、設計及び施工に関係したの方々による座談会などを行いました。

また、第2回は“二つの医師会館建築を寿ぐ”と題して「熊本市医師会館」の誕生と「熊本県医師会館」の厄晴を祝い、建物見学会や設計者・ゲストによる座談会などを開催しました。



「県医師会館」の厄晴を祝う見学会風景

そして、第3回は熊本で唯一DOCOMOMOに選定されている「熊本通信病院（現くまもと森都総合病院）」の還暦を祝い、関係者によるテーマトークや「ことぶかせたい」による発表を行いました。

このような活動を通して、建築の成長の過程と向き合い、ともに歩むことで、その建築が最期を迎えるときは、それまでの月日を労って送れるような、“建築との仲”になればと願っています。



「通信病院」の還暦を祝う開会風景

平成25年10月

けんちく寿プロジェクト実行委員会

西嶋公一 熊本まちなみトラスト会長

磯田桂史 熊本大学五高記念館客員教授

西郷正浩 崇城大学工学部建築学科准教授

田中智之 熊本大学大学院自然科学研究科准教授